

2005年6月14日

報道関係各位

ノバルティス(スイス)が発表しましたリリースの日本語訳(要約)をご参考までにお届けします。

## ノバルティスのヘキサール買収、サンドへの統合完了

2005年6月7日、**バーゼル発** - ノバルティスは、ドイツのジェネリック企業であるヘキサールAGの買収について6月6日に完了したと発表しました。この買収は5月下旬に欧州委員会によって承認されています。

ヘキサールとノバルティスのジェネリック部門、サンドの経営統合は、すでに発表したサンドの戦略的買収の一環として実施されたもので、これにより世界最大のジェネリック企業が誕生することになります。

イオン・ラブズ (NASDAQ上場) の買収もあわせた統合後のサンドは、600以上の有効成分と5,000以上の剤形を備え、主要地域におけるプレゼンスと競争力のある広範囲な製品ポートフォリオを持つことになります。統合後の会社の従業員数は20,000人を超え、ドイツのホルツキルヘン (Holzkirchen) にグローバル本部を置く予定です。

ノバルティスは、米国連邦取引委員会から要求された追加情報提出の後、規制当局によるイオン・ラブズ買収に関する承認を求めています。イオン・ラブズの株式公開買付は5月23日より開始しました。この公開買付は1株当たり31.00米ドルで取得するもので、買付期限は2005年6月20日ですが、規制当局の審査手続きと、イオン・ラブズの支配株主からの67.7%の株式買収の完了が条件となります。

サンドはノバルティスのジェネリック事業部門です。ジェネリック医薬品の世界的リーダーであり、ジェネリック医薬品のほか、医薬品ならびにバイオ医薬品の有効成分を製造、販売しています。数十年にわたる経験とノウハウにより、サンドは医薬品、バイオジェネリック、工業製品業界における有力なパートナー企業としての地位を確立しています。サンドは、世界110カ国以上で約13,000人の社員を雇用しており、2004年の売上高は30億米ドル(約3,240億円)でした。

上記の発表には、現時点での将来への予想と期待が一部含まれています。従って、その内容に関しては、また将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、将来の結果が現在の予想と異なる可能性があることをご了解ください。なお、詳細については、米国証券取引委員会に提出されたノバルティスAG Form 20-Fをご参照ください。株式公開買付に関わる見通し情報は、1995年米国民事証券訴訟改革法 (the Private Securities Litigation Reform Act) で定められたセーフ・ハーバー(免責事項)の対象外です。

公開買付の案内状などの書類には公開買付の様々な条件をはじめとする重要な情報が含まれていますので、イオンの株主の皆さまはこれらの書類を是非ご一読ください。公開買付届出書や案内状等の関連書類は、米国証券取引委員会のインターネットサイト

(<http://www.sec.gov>)、または公開買付の連絡窓口を務めるジョージソン・シェアホルダー・コミュニケーションズ (Georgeson Shareholder Communications Inc.) (フリーダイヤル (877) 278-4774) から無料で入手できます。イオンの株主の皆さまは、公開買付についてご自身の判断を下される前に、それらの書類を熟読されるよう強くお勧めします。

### ノバルティスについて

ノバルティスは、医薬品とコンシューマーヘルスにおける世界的リーダーです。ノバルティス グループ全体の2004年の売上高は282億米ドル (約3兆507億円) で、当期純利益は56億米ドル (約6,049億円) \*、研究開発費は42億米ドル (約4,544億円) でした。スイス・バーゼル市に本拠を置くノバルティスは、約81,400人の社員を擁し、世界140カ国以上で製品が販売されています。詳細はインターネットをご覧ください。<http://www.novartis.com/>

\* 2005年の会計基準ベース

以上